

地域防犯パトロール



【西前田学区】

■世帯数：1,791 世帯

■人 口：4,433 人

■面 積：0.548k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・平成 20 年 10 月から毎月 1 回、自治会ごとに夜間、自治会の区域内を徒歩でパトロールし、火災防止、犯罪防止、青少年育成につとめている。
- ・各自治会で毎期のはじめに防犯パトロール担当者一覧表を作成して配布する。パトロール隊は 5 名編成とし、自治会長が隊長を務めている。年間の延べ参加者数は約 360 人。
- ・パトロール時はベスト、腕章、帽子を着用し、サインライトや旗、カメラ、110 番通報メモなどを携行する。

【アピールポイント】

西前田学区は防犯パトロール、6月のクリーンキャンペーン、防災訓練等に、例年組長が全員参加しており、新しく組長となる人も自覚しているため参加意識が高い。(学区内の組長は 152 人)

2 きっかけ、背景

地域の犯罪発生状況を回覧しており、住民の関心が高く、火災および犯罪からの被害防止と学区内の青少年の健全育成のために、また学区内住民の安心・安全および青少年育成に対する関心を高め、地域の連帯意識の向上を目的にパトロールを開始した。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員1人、自治会6チーム参加（1チーム：自治会長1人、組長4人）毎月約30人

(2) 運営協力

各自治会長が年初に年間メンバー表を作成し、組長会議等で検討のうえ決定する。パトロールは計画に沿って実行する。

4 実施のスケジュール

H19年
4月

愛知県自主防犯団体支援事業（資材提供事業）への応募について、主要役員で話し合い、自治会ごとに活動を行うことを決定した。発注する資材については、区政協力委員の定例会などで話し合い、各自治会ごとに決めることとした。

H20年
10月～

防犯パトロールを開始。以後、毎月1回パトロールを継続して実施している。

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- 自治会の組長間に顔の見える関係ができた。

(2) 苦労した点

- 年初の組長会議で1年間のメンバー表を作成し、各組長へメンバー表を配布するまでの調整に苦労している。
- 毎月1回実施しているが、雨天の場合は中止ではなく延期とし、月1回必ず活動している。

(3) メッセージ・アドバイス

- 年度末の自治会総会または組長会議に組長に参加してもらい、その場で年間行事予定を発表し、防犯パトロール、6月のクリーンキャンペーン、防災訓練への参加をお願いしているため、組長は1年で交代するが、引き継ぎがしっかりとできている。